

湖北地域における医療・介護関係者間の情報共有ツール検討の為の

「淡海あさがおネット」利用に関する アンケート調査結果報告書

長浜米原地域医療支援センターでは、湖北地域における医療・介護関係者の情報共有支援を行う為、情報共有の手順等を含めた情報共有ツールの検討を行っています。

調査概要

【目的】

「淡海あさがおネット」の現況を評価することで、課題などを把握し、より良い効果的な情報共有ツールの作成。

【対象者】

湖北圏域の「淡海あさがおネット」全登録ユーザー 362名（平成28年8月末日時点）
内訳（人数）

医師（56）理学療法士（11）作業療法士（3）歯科医師（0）薬剤師（15）
言語聴覚士（1）看護師（107）保健師（27）歯科衛生士（1）社会福祉士（14）
介護福祉士（5）ケアマネージャー（99）事務職（21）医療関係者（2）

【調査方法】

「淡海あさがおネット」のメール機能にて調査依頼と調査票を配信。

【回収方法】

メールでの返信、FAX、郵送など方法は問わず。

【調査期間】

平成28年8月31日（水）～9月19日（月）

【回収結果】

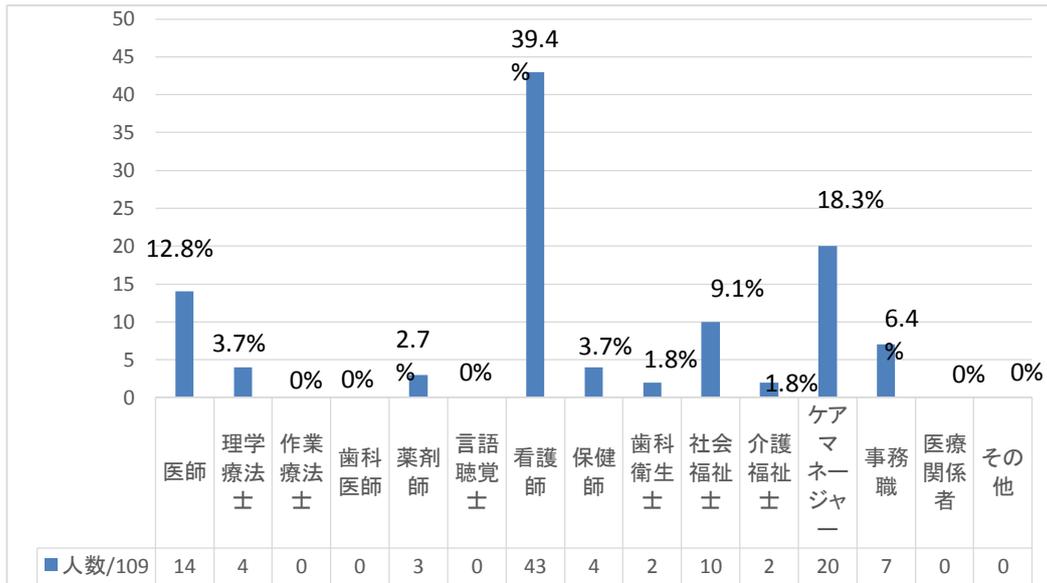
回収数 109名分

回収率 30.1%

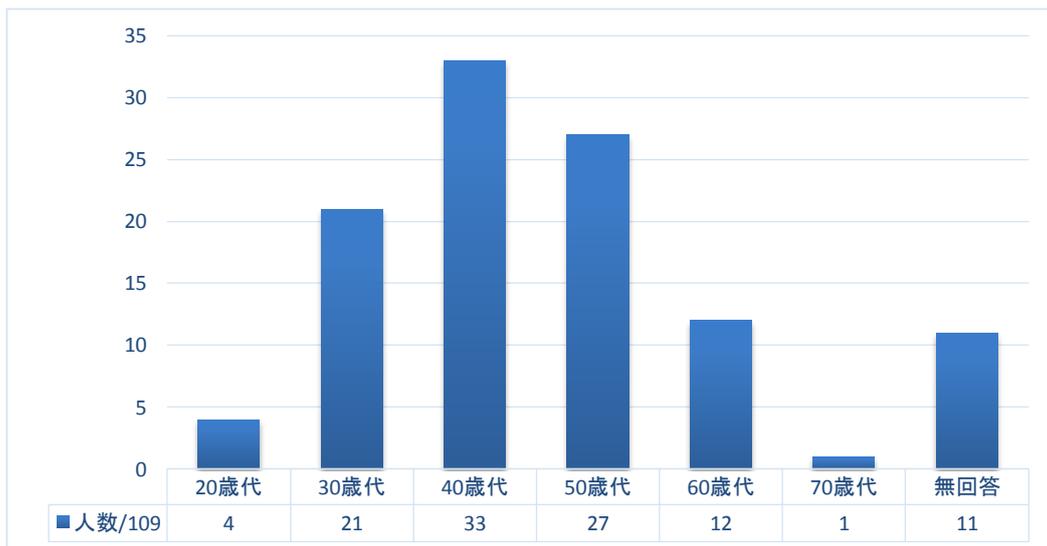
《参考》 あさがおネット登録患者数 合計1065人（平成28年8月24日時点）
高島市 503 長浜市 272 東近江市 77 甲賀市 75 近江八幡市 45
米原市 9

長浜米原地域医療支援センター

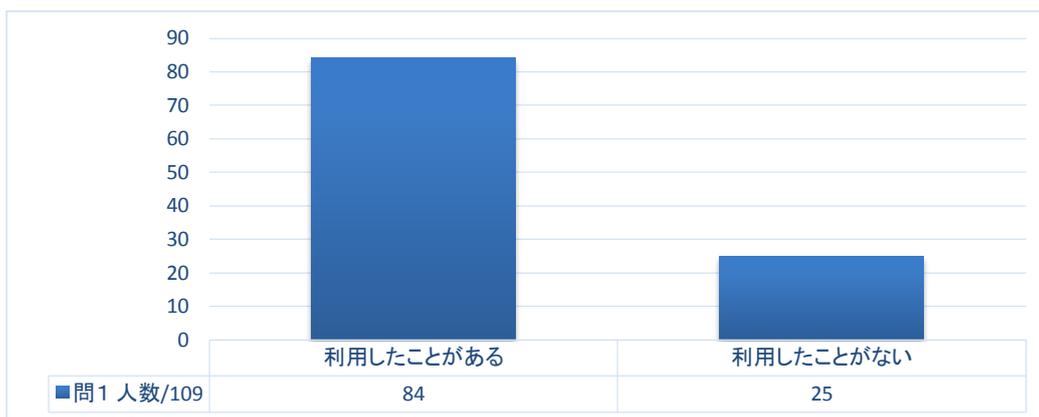
登録されている職種



年齢



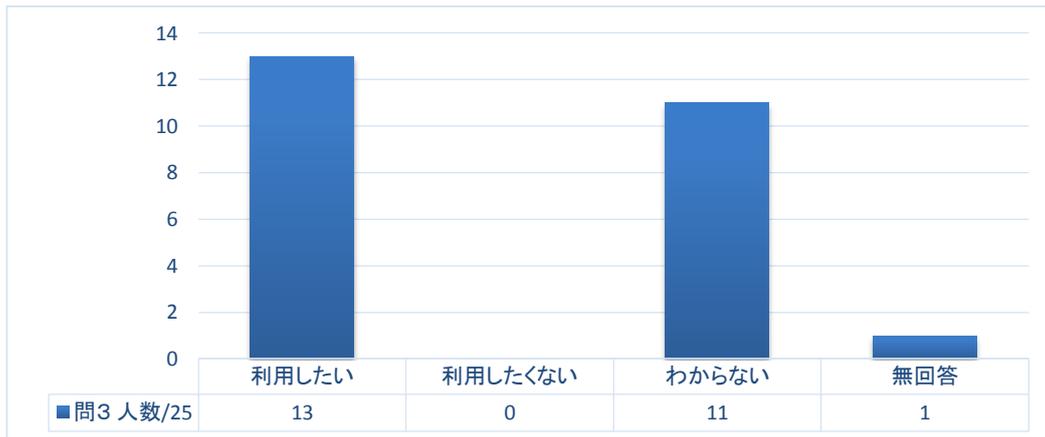
【問 1】「淡海あさがおネット」を利用されたことはありますか



【問 2】 問 1 で「利用したことがない」と回答の理由

医師	<ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテからデータを記入しなおすのが面倒 基本入力画面の入力が面倒そう。 ・登録はしましたが、在宅ヘルパー事業所からの連絡はありません。 ・実際に操作する時間無い。
看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・配属が変わり利用の機会がなくなったから。 ・準備でき次第使用する予定。 ・使用の説明は受けたが気軽感がなく見にくい。 ・登録されている医院、事業所がはっきりわからない。 (どの利用者に活用できるのかよくわからない)
保健師	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトが個人の業務用 P C にインストールしていないため、また個別事例が少ないために、利用する機会がありません。 ・所属のパソコン 1 台のみしか入っておらず、使用しにくい。 ・業務に直接必要なかった。 ・ケースがない。
社会福祉士	<ul style="list-style-type: none"> ・利用する機会があまりなかった。 ・ケースがない。 ・ケアプランをほとんど持っていなかったため。 ・対象となる利用者が今のところいない。
歯科衛生士	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの導入が途中のままで完了していない。
ケアマネ	<ul style="list-style-type: none"> ・登録されている利用者に関して、一緒に担当している C M がシステムを利用して連携を取ってくれているため、現時点までは連携をとることがなかった。 ・繋ぎ方が複雑そうでまだ使っていない。 ・使い方がよくわからない。 ・あさがおネットの開き方が複雑なため開いていない。 ・月一回、診療所との連携会議に参加している。システムが整っていない。 ・担当医などの利用もなく、利用の必要がなかった。 ・設備の都合。
事務職	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ仕事上必要でないため。

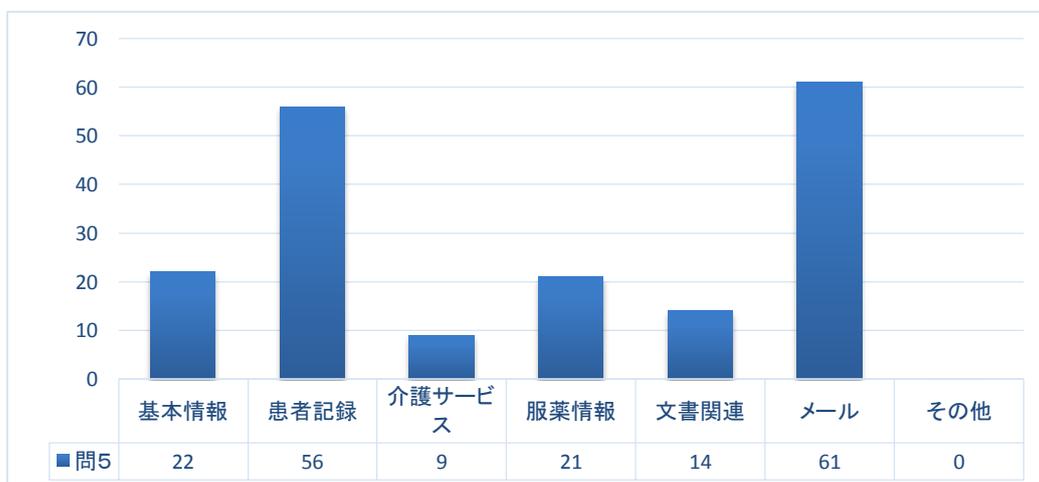
【問3】 問1で「利用したことがない」と回答された方への質問 今後利用したいと思えますか



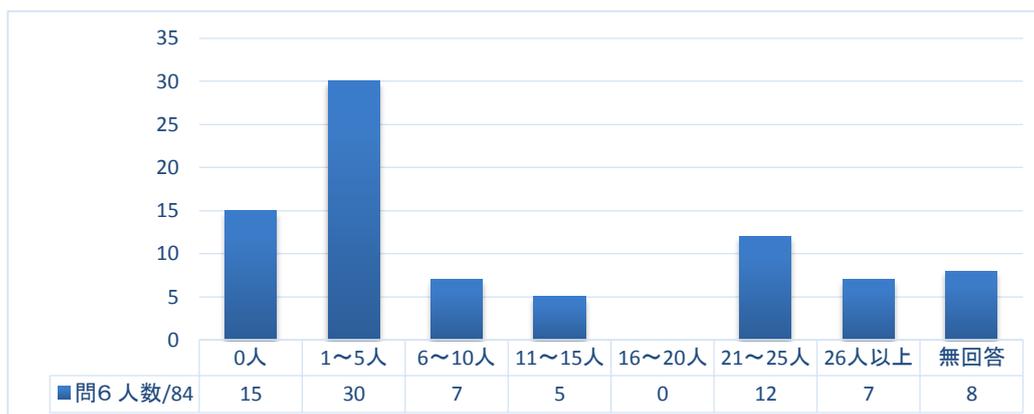
【問4】 問3で「利用したくない」「わからない」と回答の理由

- ・ まだ普及されていないのか、連絡がない。
- ・ 事務職の為メールのみなのであまり価値を見いだせない。
- ・ 機会があれば利用しようと思う。
- ・ スマホから使えるようなら利用したい。
- ・ 今のところ、連携や情報確認で困っていない。が今後利用する機会があれば利用したい。
- ・ 相談業務においてどのように利用していけばよいのか不明確な部分があり、利用方法がわからない。
- ・ 時間的余裕が出るか不明。
- ・ 利用環境が悪く特に必要ではない為。（事務職として）
- ・ 必要性がない。
- ・ メールしか利用していないので、認証システムのないもので足りているから。
- ・ 市の為、ケースがかなり限定されるため。

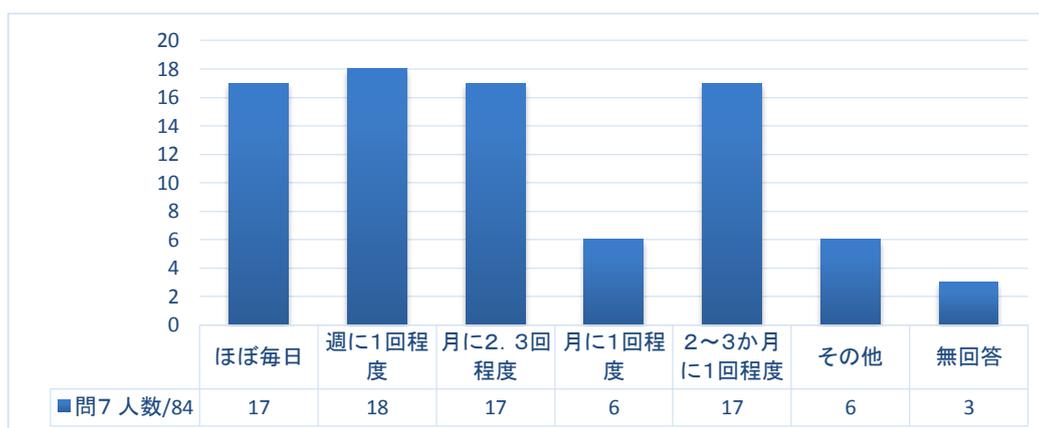
【問5】 利用している（したことがある）機能（複数回答可）



【問6】 担当している登録患者数



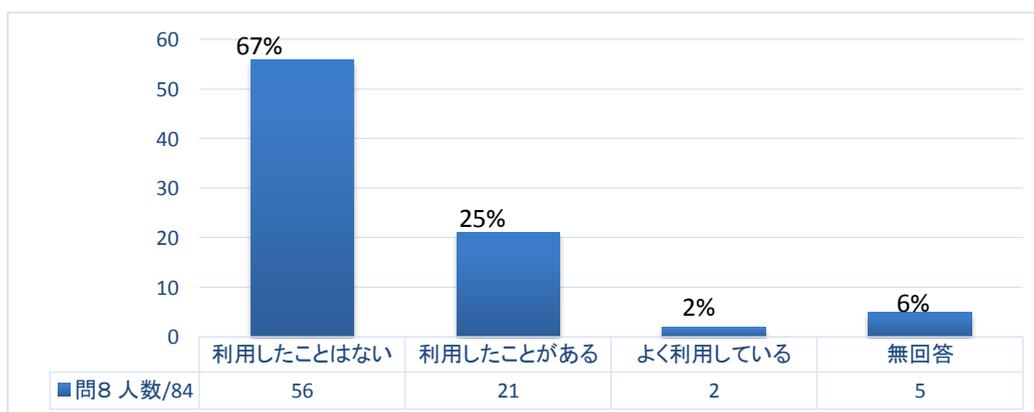
【問7】 普段どのくらいの頻度で利用していますか



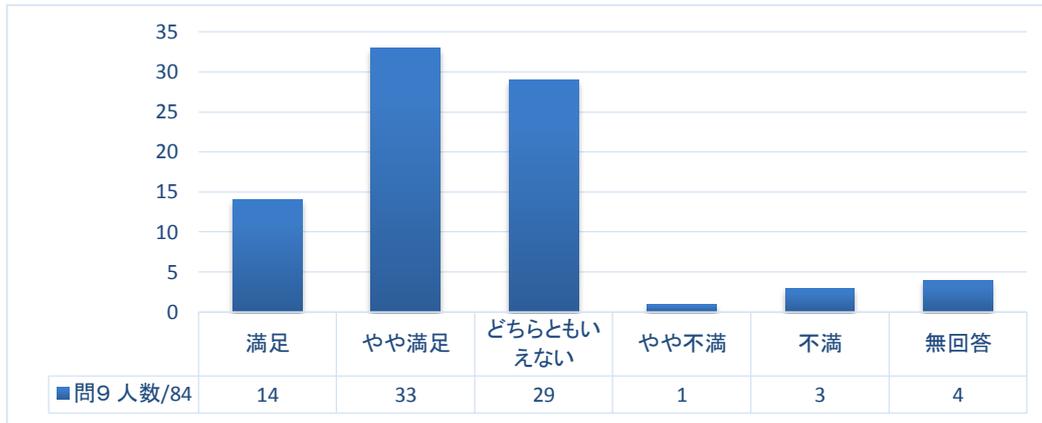
※その他の意見

往診・訪問診療、訪問看護があったとき。
初めの頃は使っていたが、今はほとんど使わない。
主治医が利用しない。

【問8】 写真や動画での情報共有を利用したことはありますか



【問9】 総合的にどの程度満足していますか



【問10】「淡海あさがおネット」に関して、自由記載

《 問1で利用したことがあると回答した方の意見 》

- まだ利用されていない事業所があるので、早く利用していただいて共有したいと思います。
- 診療所で利用しているが、2か所診療所がありその間で訪問診療や看護の情報を得るのに使用しているのに便利だが、社協などが利用されていないのが残念。
- スケジュールが何件も同時に入らない。修正がかんたんに行かない。
他の事業所が始めてくれないと活用していけない。
- システム上難しいとは思いますが、パスワードの変更をする必要がないとありがたいです。
- あさがおネット利用者が増えると良いと思います。啓発をもっとお願いします。
- 医師がもっと積極的に利用していただくことが必要なのではないでしょうか。
- 在宅支援にどのように活用するか、各職種や事業所で真剣に検討する必要があると思います。
従来の連絡方法で困っていないので、利用が少ないと思います。便利に使えることがわかれば利用は進むかも。
また、手軽に閲覧ができる環境づくりを各事業所ごとに検討していただくと良いと思います。
利用者にはなっているが、使用が不便、使っていないという声を聞きます。
- 非常に便利、有用に利用しております。
- 訪問看護、医師と連絡がとりやすい。(CM)
- 薬剤師も多く利用すべきと考えます。
- 必要なこととはいえ、毎回V P Nネットワークの構築をせねばならない/紙ベースしか出ない情報はP D F化するのが手間か。
→手間とを感じる方はなかなか利用されない。
→情報をアップしても担当者全員が見ているか不明。
→情報が双方向にやりとりできない。さらなる活用を進めましょう。
- 事務所のP C、携帯電話で利用しています。訪問中は携帯を利用しているのですが、メール送信できないときがあります。

- ・主治医や訪問看護からの状況報告がわかりやすく、ありがたいです。
- ・主治医や訪問看護、薬剤師とたいむりーに情報共有ができ相談や報告などができることで大変助かっています。
- ・私はかなり活用している方ではあるが、登録されているパソコンからしかアクセスできないのは仕方ないにせよセキュリティの関係でつながるのに時間が掛かるのはマイナス。メールが配信されるのはいいが、それなら携帯端末からも閲覧できるとありがたい。
誰かが書き込んだ情報に対して「確認しました」とかの返信を入れるより、チャット画面の様に「既読」が表示されるとかタイムラインの様な画面表示になるとかの仕様変更があるといいのでは。
- ・職種や利用者の介護度によって、利用の差があるように思います。
一昨年、昨年はよく利用しましたが、今年に入ってから利用の機会がないのが現状です。
- ・FAXを送受信する感覚で使用できるツールにも関わらず導入が進まない理由が共通していると考えます。アクセスしにくい、広まらない、メリットが感じられないなどがあるかと思われます。
- ・短い時間で入力できるように入力スペースの工夫をしてほしい。
- ・診療所、クリニックの電子カルテの内容をコピーペーストできればうれしい。
- ・診療所の診察室の端末でしか閲覧できず、訪問診療先での送信や確認ができない。
タブレットで利用できると聞いていますが、手が回っておりません。
- ・主治医の先生方の利用をぜひすすめて頂きたい。
- ・医師、看護師との連携にたいへん有効に利用できています。
緊急の場合に早い動きができて助かっています。
- ・現状、精神、障害分野での導入はないと思うのですが、将来的拡充されることを期待しています。
- ・びわ湖ネットもあり、同意書やID管理など大変であるので合体させたものが利用できれば良いと思います。（滋賀県でいくつもいらない）
- ・常にもち歩いている訳ではないので、タイムリーに情報が伝えにくい（タイムロスが生じる）
画像や動画を情報提供ツールとして積極的に利用したいと思うがなかなかできていない。
- ・現時点で活用できているとは言い難い。
- ・優先度の高い日々の業務で精いっぱいであり、必須で利用しなくてもよいもの（=あさがおネット）は後回しになる。
- ・主治医によっては利用されない方がおられ、連携が取りにくい場合がある。
- ・利用されていない先生方が多いのもっと利用、活用をアピールしていただきたいです。
- ・一部の職種しか利用していない。
- ・もっと様々な人が使用していただくと情報共有がしやすい。写真が送ってみてもらえるのが一番役に立つ。
- ・患者記録で新規登録で記録する際、【登録】のみで急用の際また一からになってしまいます。
保存などあるとうれしいのですが。
- ・利用環境が不十分なため利用できていません。
- ・主治医に状況をすぐに伝えられ、指示などをすばやくいただけ、利用することがありがたいと思います。
- ・いつでも先生に報告できるので助かってます。しかし、windows10に変更された先生よりあさがおネットに接続できなくなったと聞き不便な面もあります。
- ・病院で放射線治療を行った方々の在宅でのご様子のフォローを出来るようにもさせていただきたい希望をもっています。また、工夫・方法を相談させていただければと存じます。

《 問 1 で利用したことがないと回答した方の意見 》

- ・登録されている事業所に利用を勧めてください。
- ・現場ではネット環境が不十分で利用しにくいと思います。
- ・パスワードを三か月ごとに変更しなければいけないのは忘れてします。
- ・今は F A X と電話でやりとりしています。L I N E のように使えれば便利かも。
- ・地域での生活を支える支援者間での連携がスムーズになると思います。
- ・すぐに使えるネット環境がないと普及しにくいのでは？少なくとも自分はそうでした。
- ・びわ湖メディカルネットのように、使い慣れればと思いますが、実際まだそこまでできていません。
あさがおネットを利用することで報告書類などの文章の簡略化にもつながれば積極的利用にもつながるかなとは思いますが。
- ・先生への連絡などメールでさせていただくといいと思いますが、今はまだハードルが高いと感じます。
先日高島市の本多先生が動画を活用したネットの活用についてご講演をされました。
あのような活用が湖北で広がっていくといいな、と感じました。
- ・主治医と連携、連絡が早くよいと思います。
- ・利用は希望しているが、まだパソコンの環境が整っていません。
- ・使って慣れることが必要だと思う。
- ・事例に直接関わることが、体制の変化により少なくなった。
- ・必要性がない業務だと使わないかも。